

～ふるさとの原風景が残る松毛川を知り、これからを考える～

受講料無料

まっげ かわ

松毛川エコレンジャー養成講座(全7回)

ーグラウンドワーク三島・受講生募集ー

三島市と沼津市にまたがる松毛川・灰塚川は、狩野川流域に唯一残された旧河川敷の三日月形の止水域であり、静岡県内はもちろん全国的に見ても貴重な水辺自然環境といえます。上・中流部の両岸には、貴重な河畔林が今も残り、狩野川の原風景や地域の歴史的な環境資源としても、永久に保護・保全していかねばならない「地域の宝物」です。

しかし過去には、家庭雑排水や農業排水の流入による富栄養化により、外来植物であるホテイアオイが川面を覆いつくし、水生動物や鳥類に大きなダメージを与えました。また、河畔林の弱体化による倒木やヘドロの堆積、ゴミの放置などの環境悪化も進行しています。

グラウンドワーク三島では、歴史的・文化的にも貴重な「ふるさとの森」松毛川の環境再生活動に取り組んでいます。今回、松毛川の「ふるさとの森」を守り育てるために、生態系の再生や生息環境の維持管理、松毛川と、そのふるさとの川・狩野川についても学び、これからを考える「松毛川エコレンジャー養成講座」を開講します。貴重な「ふるさとの森」を、子どもや孫の世代まで大切に残していけるよう、一緒に学んでみませんか？

講師のプロフィール

加須屋 真

富士山トンボ池の会長として御殿場市で4箇所のピオトープを手掛ける。またグラウンドワーク三島生態系アドバイザーとして、源兵衛川、中郷温水池、境川・清住緑地、三島南高校ピオトープ、函南さくら保育園ピオトープなどにも参画。

加藤 英明

世界のカメやトカゲの保全生態学的研究を行う。博士(農学)。静岡大学勤務。東海大学非常勤講師、静岡県カメ自然誌研究センター代表、ラジオ『ヒテ博士の環境スクール FM-Hi76.9』、爬虫類専門誌『ビバリウムガイド』連載など幅広く活躍。

カヤック・タパ自然学校

太平洋側では珍しく北(富士山)に向かって流れる狩野川を主なフィールドに、カヤック体験やスクール、リバー・ウォークなどを行う。狩野川の自然の素晴らしさを伝える活動は、25年に及び。(代表・上野裕晃)。

菅原 久夫

横浜国立大学にて植物生態学を学ぶ。高校・短期大学で植物社会学を教える。植物社会学の調査・研究で日本各地、ヨーロッパ、北アメリカ、ロシア、東アジアを歩く。SBS学苑講師、富士山自然誌研究会代表。

滝 道雄

日本野鳥の会東富士副代表。グラウンドワーク三島生態系アドバイザー(鳥類)。源兵衛川流域や境川・清住緑地、松毛川などの鳥類調査や、子ども自然観察会の講師等を務める。

原 茂光

専門の考古学の他、地質や歴史・生物など広域の分野からの視点で、グラウンドワーク三島の生きもの観察会講師を務める。膜翅目(アブや蜂)などの昆虫の生態に詳しく、野路(のみち)会で活躍。

本多 功

日本野鳥の会沼津支部代表。野鳥調査会や探鳥会を行うほか、野鳥の生息環境や生態系保全活動も実施。
鈴木 正之
環境学習指導員の他、GW三島リバーインストラクターとしても活躍。

渡辺 豊博

1991年、三島の水を守り、育てるための市民活動を開始。1992年にはグラウンドワーク三島(現在NPO法人)を立ち上げる。以来、理事・事務局長として、実践的で先進的な市民活動の中核的な役割を担っている。

回	日時	講義名	講師・案内	活動場所
1	2012年 2/11(土)9:30~12:00	実学1 松毛川で観察される冬鳥たち ~松毛川の冬鳥を学ぶ~	日本野鳥の会東富士 副代表 滝 道雄	松毛川
2	2/16(木)19:00~20:30	座学1 植生と生態系から見る松毛川の魅力 ~松毛川の概要と植生を学ぶ~	富士常葉大学非常勤講師 菅原 久夫 都留文科大学教授 渡辺 豊博	三島市民活動センター
3	2/18(土)9:00~13:00	実学2 リバーカヤックから見る冬の狩野川 ~松毛川のふるさと・狩野川を学ぶ①~	カヤック・タパ自然学校	狩野川 伊豆の国市
4	3/4(日)10:00~12:00	実学3 狩野川が生んだ山・守山を歩く ~松毛川のふるさと・狩野川を学ぶ②~	野路会 原 茂光 富士常葉大学非常勤講師 加須屋 真	守山 伊豆の国市
5	3/10(土)9:30~12:30	実学4 静かな水面から眺める森と鳥の関係 ~ゴムボートに乗って河畔林を観察~	日本野鳥の会沼津支部 代表 本多 功 グラウンドワーク三島インストラクター 鈴木 正之	松毛川
6	3/17(土)9:30~12:00	実学5 水辺の生きものから見た松毛川 ~冬の水生生物を学ぶ~	富士常葉大学非常勤講師 加須屋 真 静岡大学学術研究員 加藤 英明	松毛川
7	3/21(水)19:00~20:30	座学2 まとめワークショップ ~ふるさとの森・松毛川の今後を考える~	都留文科大学教授 渡辺 豊博	Via701 ホール

フリガナ氏名			男・女
住所	(〒 -)		
連絡先	電話		
	Eメール		
	FAX		
松毛川エコレンジャー養成講座			
<input type="checkbox"/> ①2/11(土) <input type="checkbox"/> ②2/16(木) <input type="checkbox"/> ③2/18(土) <input type="checkbox"/> ④3/4(日) <input type="checkbox"/> ⑤3/10(土) <input type="checkbox"/> ⑥3/17(土) <input type="checkbox"/> ⑦3/21(水) ※受講講座に✓をお付けください。全講座に出席できない方の参加も可能ですが、第3回講座のみの受講は、ご遠慮ください。			
■受講料	無料		
■座学会場	三島市民活動センター(三島本町タワー4階) Via701(三島市本町7-30)		
■実学会場	松毛川(下図参照)、伊豆の国市等 集合場所等の詳細は、別紙にてご案内します。		

●松毛川位置図●



◆松毛川・灰塚川
三島市長伏公園
から南へ500m



【お問合せ・申込先】NPO法人グラウンドワーク三島

(担当: 山田)



住所: 〒411-0857 静岡県三島市芝本町1-43
電話: 055-983-0136 FAX: 055-973-0022
E-mail: info@gwmishima.jp

*この事業は「河川整備基金」の助成を受けて実施します。